

## 令和4年度事業実績

## 目次

**1 具体的な行動に取り組む県民運動の展開**

- (1) ホームページ「いわてわんこ節電所」を通じた情報発信
- (2) 気候変動対策の重要性を伝えるイベントや広報活動
- (3) 多様な分野と連携した情報発信
- (4) できることからECOアクション！
- (5) 地球温暖化防止活動推進員を活用した研修会

**2 エネルギー消費量の少ないライフスタイルへの転換の促進**

- (1) 省エネ住宅の普及促進の広報・周知
- (2) 省エネ・節電キャンペーン
- (3) 「うちエコ診断士」による省エネ診断

**3 事業活動における脱炭素化の推進**

- (1) 環境マネジメントの普及を目的とした事業者向けセミナー
- (2) 省エネ設備導入補助の活用

**4 再生可能エネルギーの導入促進**

- (1) 再生可能エネルギーに関するセミナー

**5 水素の利活用促進**

- (1) 水素に関するセミナー
- (2) 燃料電池自動車の普及促進

**6 県民会議の運営**

- (1) 幹事会
- (2) 構成団体との連携強化

# 1 具体的な行動に取り組む県民運動の展開



## (1) ホームページ「いわてわんこ節電所」を通じた情報発信 **主催事業**

県民会議と県が運営するウェブサイト「いわてわんこ節電所」を通じて、県民参加による家庭のエコチェック、省エネや再エネに関する情報提供等を行い、主に県民向けの温暖化防止対策の取組を促進した。

### 【一般県民向け】

- WEB サイトページビュー数  
86,269 件（令和3年度 109,707 件）
- 家庭のエコチェック  
先月の行動を振り返りながらエコチェックを行うことを通じて、脱炭素に向けたライフスタイルへの転換を促す。  
参加者 11,450 人（11,221 人）
- 参加者プレゼントキャンペーン  
エコチェックへの参加を促すためのキャンペーンを展開
- 情報発信
  - ・いわてわんこ節電所ニュース（月1回のメールマガジン）の配信  
年間配信数 12 件（12 件）  
登録者数 6,450 人（6,197 人）  
新規登録者数 324 人（398 人）
  - ・構成団体・企業等の取組に関する情報発信
  - ・構成団体・企業等が実施するイベント情報の発信



### 【小学生向け】

- 地球温暖化を防ごう隊ページの運営  
小学校4～6年生を対象に実施している「地球温暖化を防ごう隊」事業の内容及び成果を紹介  
参加校数 17 校（24 校）



### 【団体等向け】

- プレゼント協賛  
参加者プレゼントキャンペーンの賞品を提供いただける企業等を募集
  - ・協賛企業 13 社（9 社）

東北住建株式会社	岩手日野自動車株式会社
株式会社 TERUI	小岩井農牧株式会社
盛岡市動物公園 ZOOMO	株式会社ベアレン醸造所
株式会社かまいし DMC（根浜シーサイド）	
三田農林株式会社	株式会社小田島組
認定 NPO 法人もりねこ	大和リース株式会社
株式会社柴田産業	株式会社田澤洋紙店
- いわてわんこ節電所への参加  
構成団体・企業等が参加し、それぞれの職員・社員に対し家庭のエコチェックへの参加を呼び掛け。
- いわてわんこ節電所 PR 協力団体の募集  
構成団体・企業等のホームページに わんこ節電所のリンクバナーを掲載



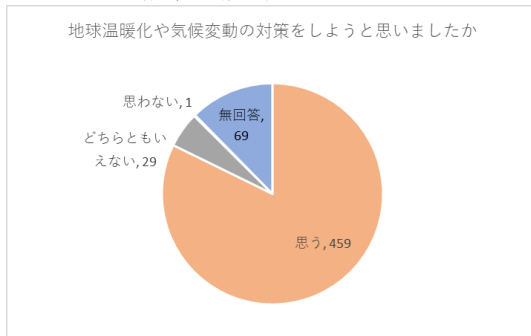


(2) 気候変動対策の重要性を伝えるイベントや広報活動

気候変動に対する危機意識を県民と共有し、気候変動対策としての行動につなげるための広報活動を実施した。

【いわて気候変動対策展 2022】 **主催事業**

- 日 時  
令和4年10月～12月
- 会 場
  - ・いわて子どもの森（9月28日～10月3日）
  - ・イオンスーパーセンター一関店（10月24日～31日）
  - ・イオンタウン釜石（11月8日～15日）
  - ・イオンモール盛岡（12月2日～9日）
- 結果等
  - ・異常気象や頻発する災害への対策の紹介を中心に、できることからエコアクション取組事例や市町村の取組に関するパネルを展示
  - ・展示内容に関するクイズラリーとアンケートを実施
  - ・来場者数（推計）6,180人
  - ・アンケート結果の概要



【気候変動対策 知事出演メッセージ動画①】

- 内 容  
気候変動について理解を深め、産業・家庭分野の温室効果ガス削減対策の照会など、県民の一層の対策実践を促す内容
- 放映期間  
11月8日～12月9日
- 本 数  
計45本



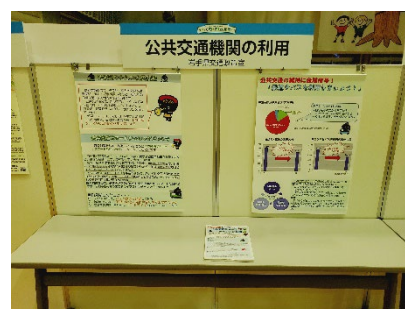
【気候変動対策 知事出演メッセージ動画②】

- 内 容  
①と併せてメッセージ動画を県公式動画チャンネル（YouTube）で公開
- 活用方法  
YouTubeチャンネルで広く公開し、普及啓発を図るほか、今後、県が実施するイベント等で使用することを想定して製作
- 動画閲覧回数  
101回

### (3) 多様な分野と連携した情報発信 **主催事業**

日常生活や事業活動において、温暖化対策としての県民や事業者等の自主的な行動を促すため、食品ロス削減や3R推進などの分野について連携して情報発信を行った。

「いわて気候変動対策展 2022」において、気候変動に関する展示に併せて、食品ロス削減、3R推進、公共交通機関の利用促進、自転車の活用、森林環境の整備等の展示を実施

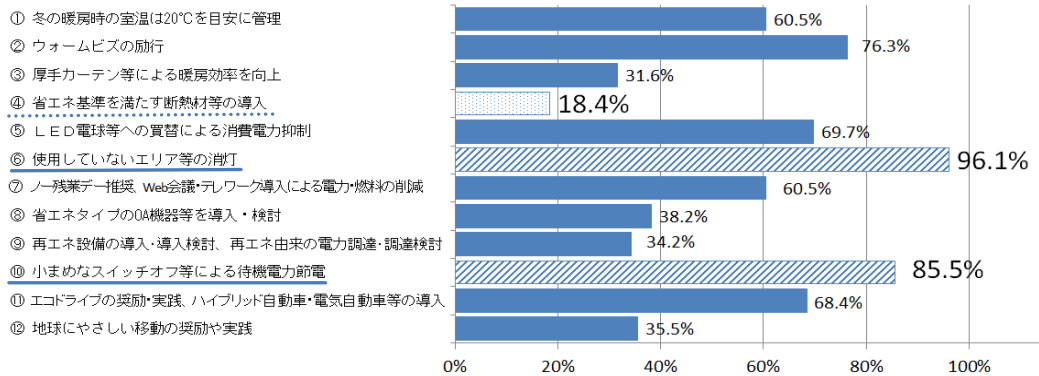




#### (4) できることからECOアクション! 主催事業

事業所の省エネ、再エネ導入等の取組の促進、構成団体・企業等に属する職員の意識醸成を図るとともに、優良事例の表彰等によりその効果を構成団体・企業等に波及させることを目的に、エネルギー消費量の多い冬季の省エネ行動等に取り組んだ。

- 実施期間  
令和4年11月～12月
- 参加事業所数  
76団体・企業等(42団体・企業等)
- 優良事例の表彰
  - ・ 脱炭素経営大賞 (ECOアクション賞)
    - 岩手道路開発株式会社 (盛岡市)
    - TDK エレクトロニクスファクトリーズ株式会社北上工場 (北上市)
  - ・ 会長特別賞
    - 丸上建設株式会社 (奥州市)
    - 株式会社日ピス岩手一関工場 (一関市)
    - 刈屋建設株式会社 (宮古市)
- 参加事業所の取組結果



#### ○ 取組実施割合の推移

	実施率 (%)					(参考)
	R4	R3	R3	R2	R1	
<b>1 エアコンで節電</b>						
夏の冷房時の室温は28℃を目安に管理					76.3%	68.0%
冬の暖房時の室温は20℃を目安に管理	<b>60.5%</b>	54.8%	51.6%	57.8%		
<b>2 クールビズ/ウォームビズで快適に</b>						
クールビズの励行					96.8%	68.0%
ウォームビズの励行	<b>76.3%</b>	76.2%	67.2%	86.7%		
<b>3 断熱性を向上</b>						
カーテン等による冷房効率の向上					66.7%	57.5%
厚手カーテン等による暖房効率の向上	<b>31.6%</b>	23.8%	17.2%	33.3%		
省エネ基準を満たす断熱材等の導入	<b>18.4%</b>	14.8%	9.4%	22.2%	9.7%	
<b>4 照明で節電</b>						
LED電球等への買替による消費電力抑制	<b>69.7%</b>	66.7%	65.6%	60.0%	51.6%	
使用していないエリア等の消灯	<b>96.1%</b>	90.5%	87.5%	88.9%	79.6%	58.2%
<b>5 働き方の工夫</b>						
ノー残業デー推奨、Web会議・テレワーク導入による電力・燃料の削減	<b>60.5%</b>	57.1%	59.4%	44.4%	54.8%	
<b>6 省エネ機器や再エネ設備の導入</b>						
省エネタイプの高効率OA機器等の導入・検討	<b>38.2%</b>	31.0%	31.3%	37.8%	22.6%	
再エネ設備の導入・導入検討、再エネ由来の電力調達・調達検討	<b>34.2%</b>	35.7%	18.8%	20.0%	6.5%	
<b>7 省エネ行動で節電</b>						
小さなスイッチオフ等による待機電力節電	<b>85.5%</b>	83.3%	68.8%	62.2%	62.4%	72.5%
<b>8 エコドライブの推進、電動車等の導入</b>						
エコドライブの奨励・実践、ハイブリッド自動車・電気自動車等の導入	<b>68.4%</b>	81.0%	71.9%	62.2%	55.9%	59.5%
<b>9 smart moveの推進</b>						
地球に優しい移動の奨励や実践	<b>35.5%</b>	50.0%	25.0%	42.2%	32.3%	30.7%

○ 参加事業所の主な取組事例

項目	具体的取組事例
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー管理士資格を取得し、エネルギー管理推進を強化</li> <li>・東北経済産業局主催「省エネルギーオンラインセミナー in 東北」に参加</li> </ul>
意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、環境マネジメントレビュー会議にてエネルギー使用実績・原単位・達成度の評価分析を実施</li> <li>・地球温暖化対策研修会を実施し、気候変動対策のDVDを視聴</li> </ul>
自動車対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社用車の買い替え時はハイブリッド自動車・電気自動車に順次移行</li> <li>・各車両で運行毎の燃費を計算し、意識改革に努める。</li> </ul>
省エネ・再エネ設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所の断熱工事を行い、エアコン設定温度の緩和や稼働時間の減少に寄与</li> <li>・計画的な設備投資による設備の高効率化（冷凍機更新、真空ポンプの省エネポンプ化等）</li> </ul>
森林吸収	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の森づくり活動を自治体と協定締結し、森林整備活動を実施</li> <li>・Jクレジットの購入により、岩手県県有林の森林づくりの活動に参加</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働き方改革の推進（完全週休二日制の実施、残業時間短縮の呼びかけによる電力、燃料の削減）</li> <li>・女性社員の事務服について、スカートのほかにスラックスを導入。服装の選択肢を増やし、ウォームビズとして活用</li> </ul>

(5) 地球温暖化防止活動推進員を活用した研修会



温暖化の状況とその対策について理解を深め、地域での温暖化対策を促進するため、地球温暖化防止活動推進員を活用し、地域や学校、事業所等において研修会を実施した。

- 概要
  - 県地球温暖化対策推進センターによる推進員派遣制度を活用し、市町村、自治会、団体、企業の研修会等で、温暖化防止に関する講演などを実施
- 派遣事例（実施内容）
  - ・地球温暖化を防ごう隊の事前学習
  - ・SDGs
  - ・星空観察会
  - ・ごみ・リサイクル
  - ・節電・省エネルギー
  - ・地球と体にやさしいクッキング など
- 派遣回数
  - 85件（80件）

## 2 エネルギー消費量の少ないライフスタイルへの転換の促進



### (1) 省エネ住宅の普及促進の広報・周知

省エネ住宅の普及促進に向けて、セミナーの開催、住宅の購入やリフォームを検討する県民を対象とした相談事業等に協力した。

県が実施する下記事業について、構成団体等へ周知するなど協力

**【省エネ住宅セミナー】**

- 建築主への説明義務や省エネ義務化に関する建築士や工務店を対象としたセミナー
- 期 日  
令和4年10月21日（金）
- 参加者数  
34名

**【省エネ住宅相談窓口】**

- 住宅の購入やリフォームを検討する方を対象とした省エネ住宅に関する相談事業
- 相談件数  
180件（200件）
- その他、省エネ住宅の普及促進をはかる広報を実施

### (2) 省エネ・節電キャンペーン **主催事業**

二酸化炭素の削減効果の高い具体的な行動を提案することで、省エネに対する意識の向上を図ることを目的に、省エネ・節電に関する県民参加型のキャンペーンを展開した。

- 内容  
エネルギー消費量が増える夏季及び冬季に、家庭で取り組める省エネ行動について、ホームページ等で紹介し、実践を促す。
- 実施期間
  - ・夏季：令和4年7月1日～9月30日
  - ・冬季：令和4年11月15日～令和5年2月15日
- プレゼント付きアンケート等への応募件数
  - ・夏季：214件（248件）
  - ・冬季：462件（383件）



### (3) 「うちエコ診断士」による省エネ診断

各家庭のライフスタイルに応じた地球温暖化対策（省エネや家電の買換えなど）の実践を促すための「うちエコ診断」の周知等に協力した。

- うちエコ診断の概要
  - ・「うちエコ診断士」が、エネルギー使用の状況分析と各家庭の実情に応じたオーダーメイドの省エネ対策を提案する家庭向け省エネ診断
  - ・診断結果や提案内容をホームページ等で紹介し、家庭における温暖化対策の手法や効果を広く周知する。
- 診断実績  
**2件（2件）**

※「うちエコ診断」とは、各家庭の光熱費などの情報をもとに、専用のソフトを使って、居住地の気候や各家庭のライフスタイルに合わせた省エネ、省CO<sub>2</sub>対策を提案するもの。



### 3 事業活動における脱炭素化の推進

#### (1) 環境マネジメントの普及を目的とした事業者向けセミナー



事業所のエコスタッフの専門知識の向上を目的としたスキルアップセミナー（対面式）への参加を予定していたが、コロナの影響に鑑み中止となった。

#### (2) 省エネ設備導入補助の活用



県の補助制度を活用して LED 照明や空調設備等を導入したほか、補助制度の周知に協力した。

- 制度の概要
  - ・ 補助対象者
    - ① 中小企業者
    - ② 年間のエネルギー使用量が 1,500k1 未満の工場または事業所等の所有者若しくは管理者
  - ・ 補助対象設備
    - LED 照明、空調設備、給湯設備、変圧器
    - 省エネルギー診断（※）を受診し、その結果に基づき導入するものが対象
  - ・ 補助率
    - 一般 3分の1以内（上限 300 千円）
    - やさしい事業所 2分の1以内（上限 500 千円）
  - ・ 受付期間
    - 令和 4 年 4 月～令和 5 年 1 月末
- 交付実績
  - 35 件（35 件）
- 成果報告会
  - 省エネに向けた取組を周知するため、令和 5 年度に成果報告会を開催（令和 5 年 6 月予定）

## 4 再生可能エネルギーの導入促進



### (1) 再生可能エネルギーに関するセミナー

再生可能エネルギー導入促進等を目的とした事業者・金融機関・市町村向け説明会を開催した。

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 期 日 令和5年3月22日（オンライン開催）</li> <li>○ 内 容 令和5年度の再生可能エネルギー導入促進等に関する施策についての説明会             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境省関連施策</li> <li>・ 経済産業省関連施策</li> <li>・ 県事業（補助制度等）</li> </ul> </li> <li>○ 対 象 脱炭素化に取り組む県内事業者等</li> <li>○ 参加者数 36人</li> </ul>	
---	--

## 5 水素の利活用推進

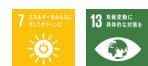


### (1) 水素に関するセミナー

水素の理解促進等を目的とした事業者・市町村向け説明会に参加したほか、周知に協力した。

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 期 日 令和5年3月14日（オンライン開催）</li> <li>○ 内 容 水素利活用に対する理解を深めるため、水素事業に関する国の動向や最新動向などについて説明             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水素社会実現に向けた取組と国の動向について（岩谷産業株式会社）</li> <li>・ 自動車の電動化の最新動向と今後の展望（技術研究組合 FC-Cubic）</li> </ul> </li> <li>○ 対 象 県内事業者等</li> <li>○ 参加者数 39人</li> </ul>	
---	--

### (2) 燃料電池自動車の普及促進



水素社会の実現のため、小規模水素ステーション整備や燃料電池自動車の普及に関する周知に協力した。

## 6 県民会議の運営



### (1) 幹事会

県民会議を円滑に運営するため、各部会からの代表者で構成する幹事会において、効果的な県民運動のあり方などについて検討した。

- 期日及び主な議題
  - ① 令和4年5月24日（火）
    - ・令和4年度総会について
    - ・令和4年度活動計画案について
  - ② 令和4年11月16日（水）
    - ・第2次岩手県地球温暖化対策実行計画改訂素案について
    - ・県民会議における構成団体の追加等について
    - ・令和4年度事業経過報告と令和5年度事業について
  - ③ 令和5年2月8日（水）
    - ・「できることからECOアクション！」取組事業者表彰について
    - ・令和4年度活動実績と令和5年度活動方針について
- 幹事会構成団体
  - ① 副会長選出団体
    - ・岩手県商工会議所連合会
    - ・岩手県消費者団体連絡協議会
  - ② 事業者部会
    - ・一般社団法人岩手県工業クラブ
    - ・岩手県生活協同組合連合会
    - ・東北電力株式会社岩手支店
    - ・公益社団法人岩手県バス協会
  - ③ 家庭部会
    - ・岩手県地球温暖化防止活動推進センター
    - ・盛岡市
    - ・紫波町

### (2) 構成団体との連携強化

構成団体への情報共有を行うことにより、主催事業等に連携して取り組んだ。